

関西広域連合構成府県・市政記者クラブ、福井県・三重県県政記者クラブ、三重県第二県政記者クラブ、
 関西プレスクラブ、大阪経済記者クラブ、文部科学記者会 同時資料提供

資料提供			
月 日	発表者	問い合わせ先	
		電話番号	担当者
令和元年 5月28日 (火) 午後2時	関西広域連合広域観光・文化・スポーツ振興局文化課 (奈良県 地域振興部 文化振興課)	0742-27-8478	中野参事 吉永事務官

2019年度「関西文化の日」の実施について

- ・ **2019年度は特別企画！従来の11月の取組に加え、9月も実施！**
- ・ **参加登録された関西一円の美術館・博物館・資料館等の文化施設が入館無料！**
- ・ **参加施設の募集中！**

「関西文化の日」とは、関西が誇る長い歴史に培われた豊かな文化資源に気軽に接する機会を提供することにより、美術・学術愛好者の増大を図る事業です。関西圏内の美術館・博物館・資料館など文化施設のご協力により、その入館料（原則として常設展）を無料とします。

今年度は、従来の11月の取組（第17回関西文化の日）に加え、国際博物館会議（ICOM）京都大会、ラグビーワールドカップ2019の開催機会をとらえ、これらの会議・イベントの機運醸成を図る観点から、9月にも「関西文化の日プラス」として取組を実施いたします。

事業概要は下記のとおりで参加施設の募集を現在行っていますので、お知らせします。

記

- 対象施設** 趣旨に賛同し、参加登録いただいた関西2府8県4政令市内の美術館・博物館・資料館などの文化施設（通年にわたって入館無料の施設も、参加対象とします。）
- 対象地域** 福井県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、徳島県、京都市、大阪市、堺市、神戸市
- 事業内容** 各文化施設に「関西文化の日」への参加を呼び掛けるとともに、参加施設（原則として常設展の入館料を無料とする。）の情報を整理し、幅広く提供します。
 ※企画展や特別展等の入場料の取り扱いについては、各施設の判断によります。
- 実施日** 2019年度は9月と11月の2回実施します。
 - ① 関西文化の日プラス・・・2019年9月中の特定の日
9月中の任意の日（1日以上、平日も可）に実施
 （参加施設の都合に応じて9月中で実施日を設定）
 - ② 第17回関西文化の日・・・2019年11月中の特定の日
11月16日（土）、17日（日）の2日間を中心とする11月中に実施
 （参加施設の都合に応じて11月中で実施日を設定）

- 5 参加募集 参加登録は、インターネットで受け付けています。
① 関西文化の日プラス・・・6月30日（日）まで、参加施設を募集
② 第17回関西文化の日・・・8月31日（土）まで、参加施設を募集
※インターネットを利用できない場合にはFAX等による参加登録手続きも可能です。詳細は、関西文化の日事務局までお問合せください。
TEL：06-4964-8844（平日：10:00～17:00）
- 6 広 報 「関西文化の日」の実施は、ポスター、チラシ等を制作し、参加文化施設等のほか、駅や観光案内所等で掲出、配架を行います。
また、ホームページ「[関西文化.com](http://www.kansai-bunka.com)」で参加施設の情報をご紹介します。
- 7 主 催 関西広域連合、関西観光本部、関西元気文化圏推進協議会

参 考

1. 2018年度（第16回）の実績

655施設にご参加いただき、約52万人の方が来訪されました。

2. ホームページ「[関西文化.com](http://www.kansai-bunka.com/)」(http://www.kansai-bunka.com/)による情報発信

「関西文化の日」に関する情報については、ホームページ「[関西文化.com](http://www.kansai-bunka.com/)」において発信します。

【「[関西文化.com](http://www.kansai-bunka.com/)」で発信する情報】

- ① 「**関西文化の日**」に関する情報 ※2019年度は「**関西文化の日プラス**」（9月）の情報も発信
 - ・「**関西文化の日**」の全参加施設の入館無料対象展示の情報
 - ・「**関西文化の日**」当日に各参加施設で実施されるイベントの情報
- ② **文化施設情報**
 - ・「**関西文化の日**」の参加施設をはじめ、当サイトに登録いただいた美術館、博物館、資料館などの文化施設の一般情報
- ③ **文化イベント情報**
 - ・関西2府8県4政令市で実施される文化イベントや展覧会などの情報

3. 関西元気文化圏推進協議会について

平成15年3月、河合隼雄文化庁長官（当時）が「日本の社会を文化で元気にしよう」「そのために、まず関西から始めましょう」という「**関西元気文化圏構想**」を発表し、これに応え、同年8月に、関西の自治体、経済界、関係事業者、報道機関などの代表者が集まり発足したものです。

関西各地の魅力あふれる文化の力を結集し、豊かで活力のある圏域創りを推進し、ひいては日本全体を元気にすることを目指し、「**文化力**」を発信するための取組を幅広く展開しています。

